

Website

地域魅力創出建築物修景事業:

大阪市 地域魅力



生きた建築ミュージアム事業:

大阪市 生きた建築



HOPEゾーン事業:

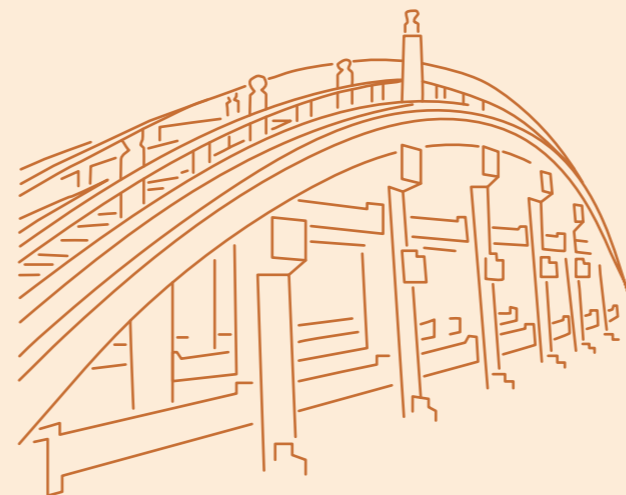
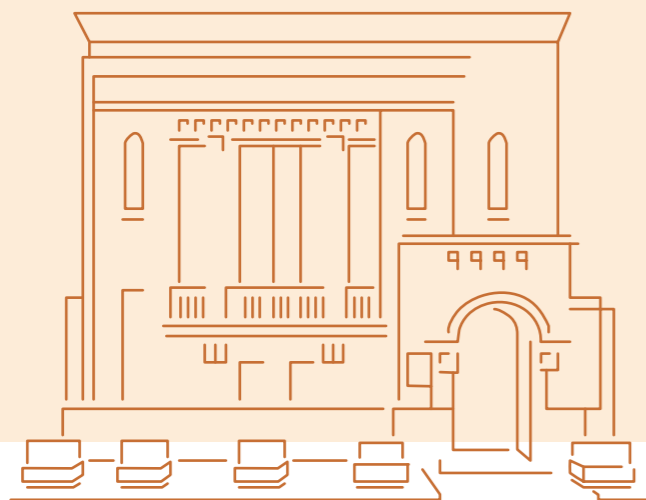
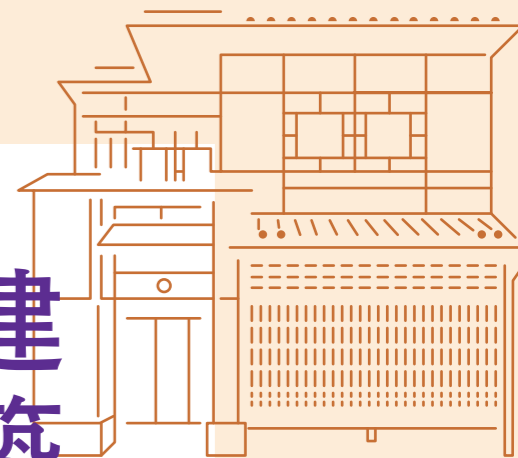
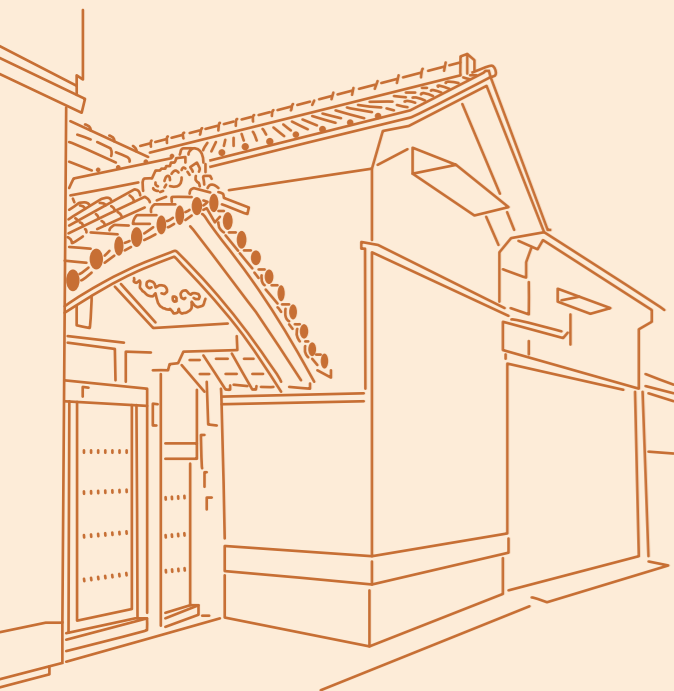
大阪市 HOPE



建築物等を活かした 都市・地域の 魅力創出に向けて



～大阪市のとりくみ～



Twitter

地域の魅力となる建築 公式アカウント

@machinokenchiku

生きた建築ミュージアム 公式アカウント

@ikitakenchiku

[問い合わせ先]

大阪市都市整備局企画部住環境整備課
(まちなみ環境グループ)
大阪市北区中之島1-3-20 大阪市役所6階
TEL:06-6208-9631 FAX:06-6202-7064



大阪市には、長い時間をかけて育まれた“個性豊かなまちなみや歴史的・文化的な雰囲気等に恵まれた地域”があります。また、都心部等に集積する“都市の営みの証であり、様々な形で変化しながら、今も生き生きとその魅力を物語る建物”や、市内の各所に“そのまちにとってかけがえのない宝物のような建物”が数多く存在しています。

都市整備局では、都市魅力・地域魅力の向上に向け、建物所有者や地域のみなさんをはじめ、たくさんの方々と連携・協働し、こうした貴重な資源を活かした「大阪の新しい魅力の創造・発信」と「地域魅力の創出」に取り組んでいます。

もっとも新しい取組みは、平成29(2017)年度に開始した『地域魅力創出建築物修景事業』です。まだ試行段階ですが、建築物の修景を促進し、地域魅力の創出を図ることを目的として、市内全域の建築物を対象に、「無料の修景相談」や「モデル修景への補助」を行っています。

この背景となった2つの取組みがあります。

平成25(2013)年度に、都心部を中心にスタートした『生きた建築ミュージアム事業』は、大阪のまちを1つの大きなミュージアムと捉え、そこに存在する「生きた建築」を通して、大阪の新しい都市魅力を発信しようとする取組みです。その一環として、建物所有者をはじめ、民間の方々と連携して開催する「生きた建築ミュージアムフェスティバル大阪(イケフェス大阪)」は、内外から多くの人を集める日本最大級の建築一斉公開イベントへと成長しています。

また、平成11(1999)年度から開始した『HOPEゾーン事業』では、大阪市の居住地イメージを高めるゾーンとなる7つのエリアに注目し、地域の方々と一緒にそのまちの特性を活かしたまちなみづくり・まちづくりに取り組んできました。

このパンフレットは、これらの取組みの概要を1冊にまとめてご紹介するものです。

3つの取組みが、大阪の魅力の再発見や身近な建物・まちなみ、お住まいのまちへの興味・関心をより高めるきっかけの1つになれば幸いです。

- 地域の魅力となる建物
- 生きた建築ミュージアム・大阪セレクション
- HOPEゾーン



船場地区



住吉大社周辺地区



天満地区



空堀地区



上町台地地区
(マイルドHOPEゾーン)



写真:西岡 謙

生きた建築ミュージアム・大阪セレクション



地域の魅力となる建物
(平成29年度 モデル修景)



田邊地区



平野郷地区

